

こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-032号 2012/7/1
170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F
TEL 03-3946-9277 FAX 03-3943-0936 E-meil staff@cutokyo.jp

前大会比組合員100人増、支部1増、労働相談は約300件！ CU東京第4回定期大会開催



今大会は、こうした成果を背景に労働者の権利を守り、要求実現とCU東京の地域での組織拡大を図る運動をいっそう発展させる取り組みの運動方向を確認しました。

以下、大会進行に沿って、挨拶・発言をまとめて掲載しておきます。

井澤副執行委員長の開会挨拶後、議長団に安原エミさん(こうとう、写真左)、岩永有礼さん(文京、写真右)が選出されました。



結成3年、組合員数着実に前進

代議員25人、執行部16人、来賓など5人の参加で、CU東京第四回定期大会が開催されました。会場はラパスホール。13時30分開会

今大会は、CU東京が結成されて3年、これからの運動発展を注目されていく大会でもあります。この間、組合員、支部執行部の組織拡大の取り組み。そして地域の区労連や地区労、各労組の支援をいただき、組合員数364人、14支部(準備中を含め)へと到達することができました。

組合員・未組織労働者の労働相談では11支部、295件を受付・処理をしています。解決件数は54件です。地域ユニオンの機能性を発揮して問題解決をすすめてきました。問題の多くは、解雇・雇止め、賃金未払い、労働契約・賃金条件違反などです。これらについて支部が支援、団体交渉を行ない、労働者の権利確保や未払い賃金分獲得の貴重な成果を勝ち取ってきました。問題解決に至らないケースでも、今後のことを考えて組合加入する労働者も出てきています。

挨拶・発言



挨拶 執行委員長 市瀬正樹
消費税増税・社会保障第改悪という重大な局面での大会となりました。パート・派遣等の非正規労働者や中小の事業所で働く労働者の悩みや要求を地域で労働組合に結集する「地域ユニオン」の役割は極めて大きくなっています。CU東京の地域支部が全都に広がり、未組織労働者の期待に応える事は、労働運動の社会的役割の拡大にとっても重要。入院された仲間へは、入院共済が一定の救済を果たしてきています。(中省略)

本日参加の代議員、支援者の皆さんが「CU東京のネットワーク」としての役割を活用して「地域で働く労働者の拠りどころ」となる地域ユニオン確立に向けて、引き続きご支援ご協力をお願いします。新年度、いろいろな形で支部が発展できる自前の力を発揮したいものです。片手(500人)のCU東京をつくりましょう。

来賓挨拶

東京地評議長 伊藤潤一さん



生活保護への攻撃が強まっている。貧困格差がますます深刻。これらは公契約条例や最低賃金制にも影響をしてくる。大会資料によれば、労働相談者の4割が組合加入へ結びついている。(CU東京が)大きくなりつつある。さらに片手(500人)が二つ三つの可能性があります。東京地評も3カ年計画など、組織拡大の戦略を持つ必要がある。大会が成功し次年度も飛躍されることを期待します。

東京土建書記次長 松森陽一さん

CU東京の発展を期待します。地域の労働者に寄り添っている姿、土建もそうした立場で発展に協力していきたいと考えています。建設の現場では、低賃金、きつい労働が蔓延、若者が他職種へ移る傾向も現れています。大震災復興に携わっている建設労働者は「俺達はこの地域で生かされた、住民の皆さんにお返しをしていきたい」と頑張っています。新自由主義回帰の動きは、未来への攻撃です。CU東京とともに地域で土建もたたかいをすすめていきます。



【討論】 支部活動、解雇反対の組合員の経験も報告

関根書記長より1号議案の経過、平山副執行委員長より新年度の課題・方針が提案、2号議案の財政報告、3号議案の新役員の選出について、4号議案のストライキ権についての提案がされました。これを受けて討論が行なわれました。

柳沢孝史さん(こうとう)

昨年7月、はじめて「こうとう支部」は3桁支部となったがその後、組織数の伸びは停



滞。今年2月より、100人を超す安定した組織となりつつあります。労働相談を旺盛にすすめつつ、支部活動では、労働組合のない職場に個人でも加入できる組合と訴えています。労働相談の経験から、組合員が相談のノウハウを学ぶ。労働者の権利、社会の仕組みなどの学習に取り組んでいる。専従体制をつくりだし、労働者との接点を広げていきたい。

寺川知子さん(渋谷)

6月、支部結成しました。組合を知らせる取り組みや結成までに現状倍加をすすめ、昨日1名を増やしました。



幸福権の追求は憲法に保障された権利です。くらしの苦しいことをみんなで話し合い、みんなで考えて、1人でも多くの組合員をめざします。渋谷支部は執行委員長、副委員長も女性です。労働組合はもっと女性組合員・役員を増やしましょう。

山口信人さん(こうとう)



明治乳業に対して、企業年金の受給問題とバワハラで裁判中です。職場では異なった意見を述べるだけで差別をされてきました。粉ミルクを製造しているが、会社は放射能数値について基準内で安心であるからとして、内容の公表をしていない。会社はなぜ隠したがるのか。

先ほどの裁判は8月8日開かれます。傍聴をお願いします。

香取義和さん、浅川和美さん(千代田・中央)

①月一回の宣伝行動を継続している。労働相談の事案の一つでは、会社前宣伝行動を行ない、話し合いの糸口をつくり解



香取さん、浅川さん

決した(香取)。②昨年一方的に解雇された。支部に加入し一緒にたたかってきました。現在、ユニオンリンクスを立ち上げ、労働組合の宣伝物(媒体)パンフ、ポスター、HPの活用、団交のときのテープ起こしも手掛けています。ご利用ください(浅川)。

山田三平さん(文京)



労働相談で加入したが、事案解決で脱退。組合費が負担となるからと脱退している。こうした労働者への救済はないのか。労働者の在り方に対応するCU東京共済を。労働相談による組合員ではなく人脈を生かした組合づくり、連帯を強めたい

船津斌滯さん(品川)

バワハラで退職に追い込まれた仲間のたたかい支援、各支部からの抗議FAXで会社は驚いている。組合員は組合に入るとアクションがあることに感激。法廷闘争を頑張ると決意。この他、労働相談が集中してきている。支部は役員体制、機関の役割、定期的な会議の必要を認識している。労働者のたまり場(地域センター・事務所)も必要と考えています。



岡野健次さん(葛飾)

いま、支部結成をめざしている。組合員は12人。結成に向け組合員拡大を訴えている。しかし、加入を訴えても応えてくれない。それぞれ地域ユニオンの必要は理解していると思うが、具体化のなかでもどかしさを感じている。労働相談活動では、学習が足りないと思っています。

討論まとめ

6支部、8人の代議員より発言をいただきました。発言を伺い、頷く箇所がいくつもあ



ストライキ権確立のための投票、皆さん真剣です。

りました。3年間の運動の中で到達してきた、組織的力量がそれぞれ、生き生きと報告されたと思います。

地域の拠りどころとして

3桁の組織を維持し発展させていく江東のたたかい、女性組合の力を発揮し支部結成となった渋谷、たたかいの中で、組合運動の確信を掴んでいる千代田・中央の仲間、各支部



からの支援を受けてたたかっている品川の仲間など、地域の拠りどころとしてなって運動する地域ユニオンの力が見えてきます。

新年度、こうした経験を生かし、さらに運動の発展をめざしてい

きます。葛飾の支部結成までの苦労、理解できます。焦らず、粘り強く頑張りましょう。文京からの脱退組合員についての対応については、労働組合員として組合費を負担し、組合員の権利を持つわけです。組合に残りたくとも払えない人もいることは理解しています。こうした脱退者対策について、新しい執行部で、知恵を出し合っていきたいと考えます。2012年度、CU東京の前進を目指し大いに奮闘しましょう。(関根書記長)



CU東京拡大・強化団結ガンバローを三唱

大会は1～3号議案及び書記長まとめを全体の拍手で確認、4号議案のストライキ権の確立については、代議員の全員賛成で決定しました。「一人ぼっちの労働者をなくそう」「CU東京を地域に広げ、1000人の仲間を」などのスローガンも確認されました。

新年度役員選出では、定数内の立候補となり、無投票で全員が当選と選管より報告され、確認されました。新役員は別記。

大会諸役員の解任、新副執行委員長の小倉さんより閉会の挨拶。最後に市瀬執行委員長の団結ガンバローを三唱して大会を終了。

16時40分

追記

※ 来賓は別記2名の他、3名の方が参加されました。

高島素昭さん(東京地評副議長)、前澤 檀さん(東京労働センター所長)、小松亮子さん(東京都労働相談情報センター・池袋事務所相談調査係 主任)。以上ご報告します。

2012年度新役員

執行委員長	市瀬正樹(再)・練馬
副執行委員長	井澤 智(再)・土建
々	小倉一男(新)・こうとう
々	平山和雄(再)・東京
々	植松隆行(再)・東京国公
々	高島素昭(新)・東京

書記長	関根和夫(再)・東京
書記次長	川村好正(新)・こうとう
執行委員	小林 昇(新)・千代田・中央
々	岩山真一(再)・建交労
々	野中 晴(再)・北
々	中村 元(再)・こうとう
々	高橋 孝(再)・港
々	佐藤盛雄(再)・品川
々	山田三平(再)・文京
々	宮澤罔寛(再)・江戸川
々	寺川知子(新)・渋谷
々	伊藤悦子(再)・練馬
々	岡野健次(新)・葛飾
々	遠藤日出男(再)・東京
会計監査	渡辺輝明(再)・土建
々	平田真恵(再)・東京

※ 大会後、支部結成が行なわれた場合、執行委員会の確認のうえ、支部から選出された1名を執行委員名簿へ補充します。

「個別労使紛争解決」 交流学習会

日程 9月8日(土) 午後1時開会

会場 東京労働会館 5階会議室

参加対象 支部委員長、書記長、
労働相談担当者

内容

①労働組合の重要性(組合員向けモデル講義)

講師・東京地評副議長・高島素昭

②個別労使紛争の解決方法

講師・地域労組こうとう書記長
川村好正

③各地域の労働相談報告及び交流